

鶴来中学校 CAN-DO リスト 2年生

聞くこと		読むこと	話すこと-やりとり	話すこと-発表	書くこと			
はっきりと話されれば、話の概要を捉えられる。		簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の概要を捉えられる。 ~350語	事実や自分の考え、気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	日常的话题について、事実や語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。	事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。			
領域		目標			単元			
Listening	はっきりと話されれば ア 機内放送、天気予報、運行情報、留守番電話、商品のコマーシャル、店内のアナウンスなど日常的话题について、必要な情報を捉えることができる。 イ インタビューなど日常的话题について、その概要を捉えることができる。 ウ 社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。				Let's Listen 1,3,4,5,6,7 Let's Listen 2 なし			
	Reading	ア 習慣やマナーなど日常的话题について、簡単な語句や文で書かれたものを読み、必要な情報を捉えることができる。 イ 簡単な語句や文で書かれた物語、説明文を読んで、そのあらすじを捉えることができる。 ウ 人物の伝記など社会的な話題について簡単な語句や文で書かれた短い文章を読んで、その要点を捉えることができる。				なし Let's Read 1, 2 Let's Read 3		
		Speaking	Spoken Interaction	ア 旅行、買い物、学級で人気があるもの、自分の町のおすすめの場所など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 イ 苦情、許可や依頼、身近な物の使い方、乗り物で目的地へ行く方法、電話会話での日常的话题について、事実や自分の考えを伝え、気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ウ 社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。				Unit 1 Let's Talk 4 Stage Activity 2,3 Unit 4 Let's Talk 1,2,3,5 なし
Speaking				Spoken Production	ア 学級で人気があるもの、世界遺産など、関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 イ 自分が経験したこと、学んだこと、おみやげを誰に渡すかなど、日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ウ 社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。			
	Writing				ア おすすめのレストラン、自分に合うと思う仕事、おすすめの場所など、関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 イ 相手への返信メール、習慣やマナーについてのまとまった発表文、お世話になった人へのお礼の手紙などを、簡単な語句を用いて書くことができる。 ウ 情報技術の活用について、情報機器の機能の長所、短所など、社会的な話題について読んだことについて、考えたことや感じたこと、その理由などをまとまりのある英文で書くことができる。			

2年生 各単元との関連

単元	学習到達目標	Listening	Reading	Speaking		Writing	評価
				SI	SP		
0	思い出や自分が経験したことを話すことができる。				イ		

I	旅行のプランを伝えることができる。			ア			
LT1	場面に応じて、苦情を言ったり、それに対して謝ったりすることができる。			イ			
Learning HOME E in English	海外のおみやげとして相手に合った商品を選ぶために、英語で書かれた食品表示を理解し、だれのおみやげにするかを理由とともに発表することができる。				イ		
LL1	機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	ア					
2	食べ物の歴史について紹介することができる。			イ		ア	
LT2	場面や相手に応じて、丁寧に許可を求めたり、依頼したりすることができる。			イ			
LL2	インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	イ					
3	将来したいことをレポートにまとめることができる。					ア	
LWI	留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し、相手に返信メールを書くことができる。また、友達に自分からメールを書くことができる。					イ	
Learning TECHNOLOGY in English	情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりすることができる。						ウ
SA1	好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。					ア	
PT1	旅行のプランを紹介することができる。					ア	
LR1	時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。		イ				
LL3	天気予報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	ア					
4	習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。			イ			
LW2	お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。					イ	
LL4	運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	ア					
5	ユニバーサルデザインについての自分の意見を述べるすることができる。					ア	
LT3	乗り物での行き方をたずねたり、答えたりすることができる。			イ			
LL5	留守番電話を聞き、主な内容を理解することができる。	ア					
6	身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。						ア
LT4	自分の好みや要望を伝えながら買い物をするすることができる。			ア			
SA2	クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。			ア	ア		
LR2	物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。		イ				
PT2	物語の内容をリテリングすることができる。					イ	
LL6	商品のコマーシャルを聞き、商品の特長を聞き取ることができる。	ア					
7	各地の世界遺産を紹介することができる。					ア	
LT5	自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。			イ			
LL7	店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	ア					
SA3	自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。			ア		ア	
LR3	人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。		ウ				
PT3	相手の要望をふまえておすすめスポットを紹介することができる。					ア	